

# 向日市

## 1 圏域の現状分析

### 1.1 背景

#### ➤ 統計

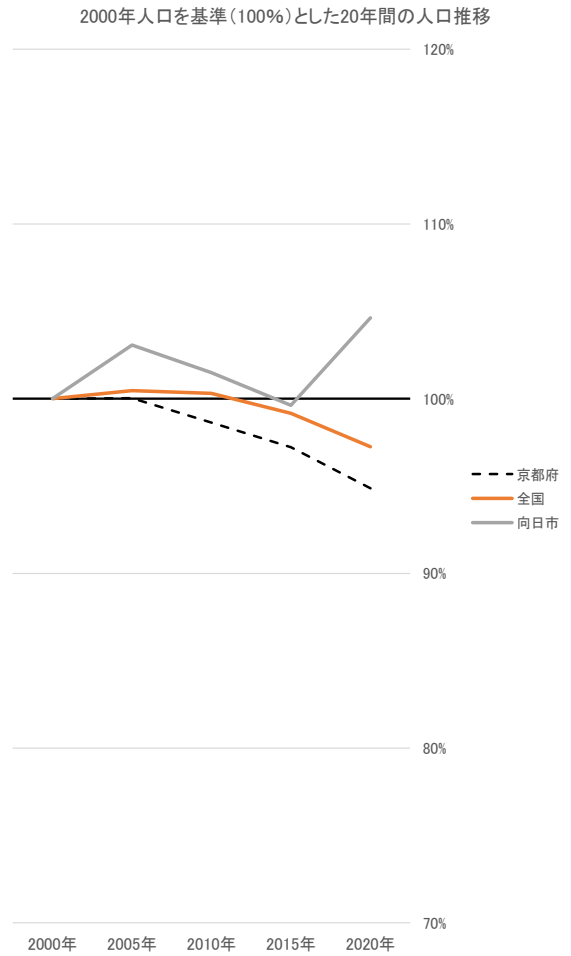
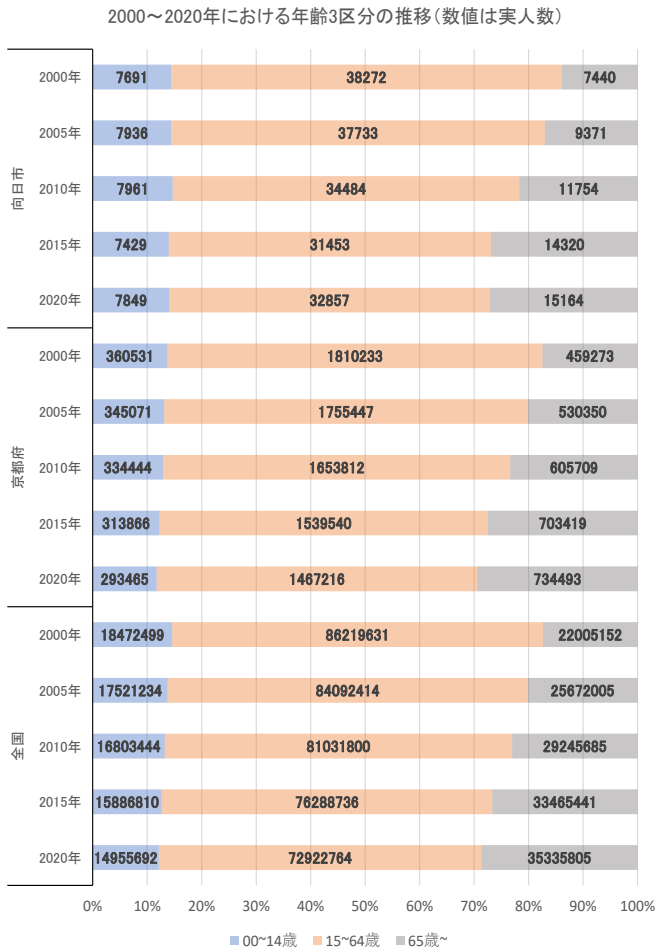
指標	向日市	京都府
総人口（R3 住民基本台帳人口）	57,316 人	2,530,609 人
日本人人口（R3 住民基本台帳人）	56,791 人	2,469,600 人
出生率（R3 人口動態調査）	7.6‰	6.4‰
合計特殊出生率（H25～29 年ベイズ推計値）	1.56	1.32
高齢化率（R3 65 歳以上の者の割合）	26.8%	29.2%
前期高齢者割合（65～74 歳の者の割合）	13.0%	14.0%
後期高齢者割合（75 歳以上の者の割合）	13.8%	15.2%
死亡率（R3 人口動態調査）	9.0‰	11.5‰
平均寿命（0 歳時平均余命）[95%CI]	男性：82.9 年 [81.4, 84.4] 女性：88.8 年 [87.9, 89.7]	男性：80.3 年 [82.0, 82.4] 女性：88.2 年 [88.0, 88.3]
健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）[95%CI]	—	男性：72.7 年 [71.9, 73.5] 女性：73.7 年 [72.7, 74.7]
平均自立期間（要介護度 1 以下の期間の平均）[95%CI]	男性：81.1 年 [79.7, 82.5] 女性：84.9 年 [84.1, 85.7]	男性：80.3 年 [80.1, 80.5] 女性：84.2 年 [84.1, 84.4]
医療保険加入者数（R3 市町村国保+けんぽ）	24,481 人	1,181,285 人
特定健診対象者数（上記のうち 40～74 歳の加入者数）	15,693 人	740,898 人
特定健診実施率（R3 市町村国保+けんぽ）	50.5%	42.8%
がん検診受診率（R3 市区町村実施分）		
肺がん	1.3%	3.0%
大腸がん	5.8%	4.2%
胃がん	2.2%	2.5%
子宮頸がん	11.1%	11.0%
乳がん	11.6%	11.5%

[出典]人口・高齢化率：令和 3 年住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数、年間出生数・死亡者数：令和 3 年人口動態調査、合計特殊出生率：人口動態統計特殊報告（平成 25～29 年人口動態保健所・市区町村別統計）、平均寿命・平均自立期間：国保データベース（KDB）システムによる算出値（令和 3 年値）、健康寿命：健康日本 21（第二次）の総合的評価と次期健康づくり運動に向けた研究（令和元～3 年度）都道府県別健康寿命（2010～2019 年）（令和 3 年度分担研究報告書の付表）、医療保険加入者・対象者数・特定健診実施率：京都府健診・医療・介護総合データベース（令和 3 年値）、がん検診受診率：令和 3 年度地域保健・健康増進事業報告

- ※ 協会けんぽの医療保険加入者数は、協会けんぽ京都支部加入者の内、郵便番号から居住市町村名が判明している者のみ集計した。また、資格取得・喪失状況を加味した上で月ごとの加入者数を 1 年分足し合わせた後に 12 で除した値（月平均）を利用した
- ※ 特定健診実施率とは、特定健診対象者のうち、平成 30 年「特定健康診査・特定保健指導の実施状況の集計方法等について」別添 1 にある検査・測定項目を実施した受診者の割合のことである
- ※ 京都府の胃及び乳がん検診受診率は、京都市の 2 年連続受診者数を全国値より推計し京都市を含めて新たに算出した値である

➤ 経年推移

○人口推移



出典：国勢調査（平成12年～令和2年）

年齢3区分別の人口をみると、2000年以降生産年齢人口（15～64歳）は減少傾向にあったが、2020年から増加している。また、2005年に老年人口（65歳～）と年少人口（0～14歳）の逆転が始まり、その差は年々開いてきており、少子高齢化が進んでいる。20年間の人口推移をみると、2015年以降増加に転じている。

○出生と死亡

	合計特殊出生率	母の年齢階級別出生率（女性人口千対、ベース推定値）						
	（ベース推定値）	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
向日市	1.56	2.8	24.8	91.5	119.4	62.3	10.3	0.2
京都府	1.32	3.2	19.9	72.9	99.9	57.2	11.1	0.4
全国	1.43	4.1	29.5	84.6	101.4	55.6	10.7	0.3

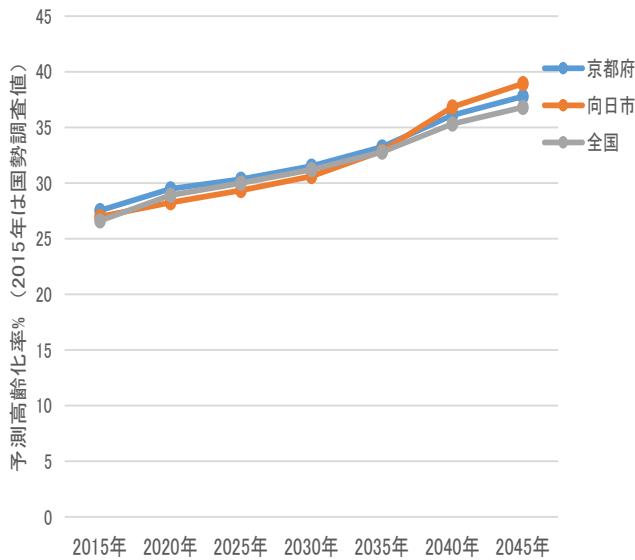
人口動態保健所・市区町村別統計（平成 25 年～平成 29 年）

合計特殊出生率は 1.56 と府・国と比較すると高くなっている。母の年齢階級別出生率は 30～34 歳が最も高い。

R3	総人口	うち日本人	高齢化率	前期高齢者割合	後期高齢者割合	出生率‰	死亡率‰
向日市	57,316	56,791	26.8%	13.0%	13.8%	7.6	9.0

出典：「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」、「人口動態調査」

○高齢化率の予測推移



	向日市	京都府	全国
2015年	27.0	27.5	26.6
2020年	28.2	29.5	28.9
2025年	29.3	30.3	30.0
2030年	30.6	31.5	31.2
2035年	32.9	33.2	32.8
2040年	36.8	36.1	35.3
2045年	38.9	37.8	36.8

出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成 30（2018）年推

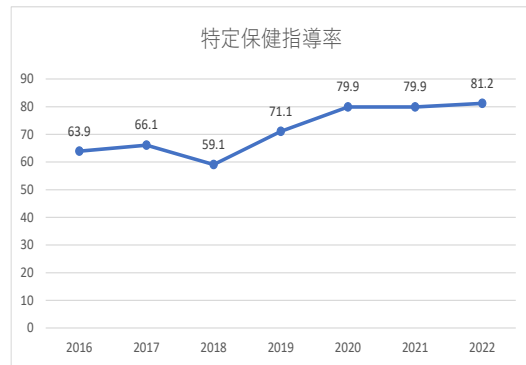
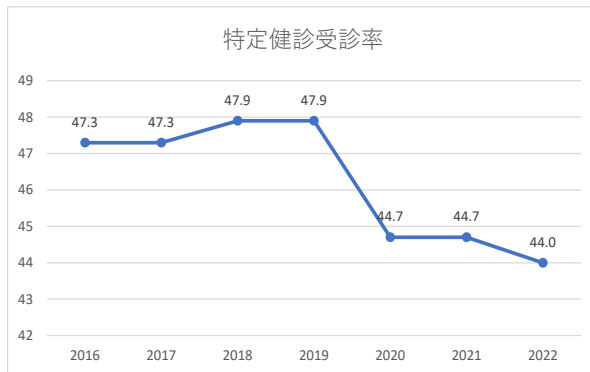
高齢化率は少しずつ高くなっており、団塊の世代が後期高齢者となる令和 7 年度には、さらに上昇することが予測される。2040 年には府・全国を超え、高齢化が進むと予測される。

➤ 向日市の特徴

面積：7.72 平方キロメートル 京都府の西南部（山城）に位置し、市の北部と西部は京都市西京区、東部は京都府南区・伏見区と三方を京都市に、南部は長岡京市に接し、大山崎町を経て大阪に至る。地形は西部一帯に標高 35 メートルから 80 メートルの丘陵が南北に細長く横たわっている。市の中心部は住宅街を形成し、東部は平坦で耕地が多く交通機関も集中しており、東西約 1.2 キロメートルの間に東海道本線・東海道新幹線・阪急電車・名神高速自動車道路・国道 171 号線が通っている。産業構造：第 1 次産業 1.0% 第 2 次産業 25.1% 第 3 次産業 73.9% (R5 年度)

1.2 生活習慣

➤ 特定健診・特定保健指導



法定報告

特定健診受診率は令和 2 年度以降減少しているが、特定保健指導の実施率は高いまま維持できている。

➤ 特定健診質問票項目

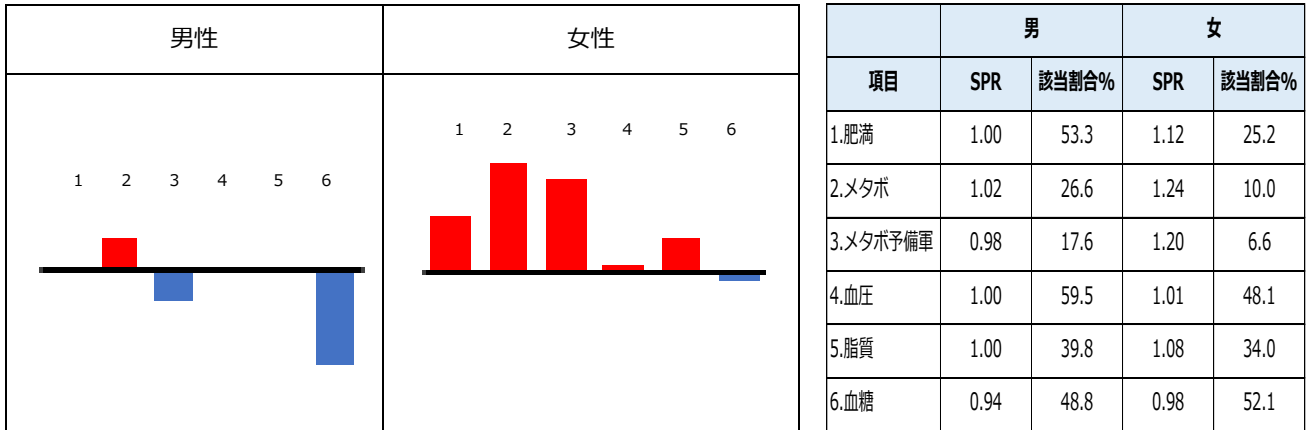
男性		女性		項目	男 SPR	女 SPR				
1	2	3	4	5	6	7	8	1.喫煙	0.95	0.92
								2.体重増加	0.99	0.99
								3.運動なし	1.02	1.00
								4.歩行なし	1.01	0.97
								5.就寝前食事	1.00	0.93
								6.間食多い	0.99	0.98
								7.朝食欠食	0.91	0.98
								8.毎日飲酒	0.97	0.95

出典：京都府健診・医療・介護総合データベース（令和 3 年）

特定健診の質問票においては、京都府全体と比較して、男性では歩行等の運動習慣がない人の割合が高かった。

### 1.3 健診有所見

#### ➤ リスク該当の割合

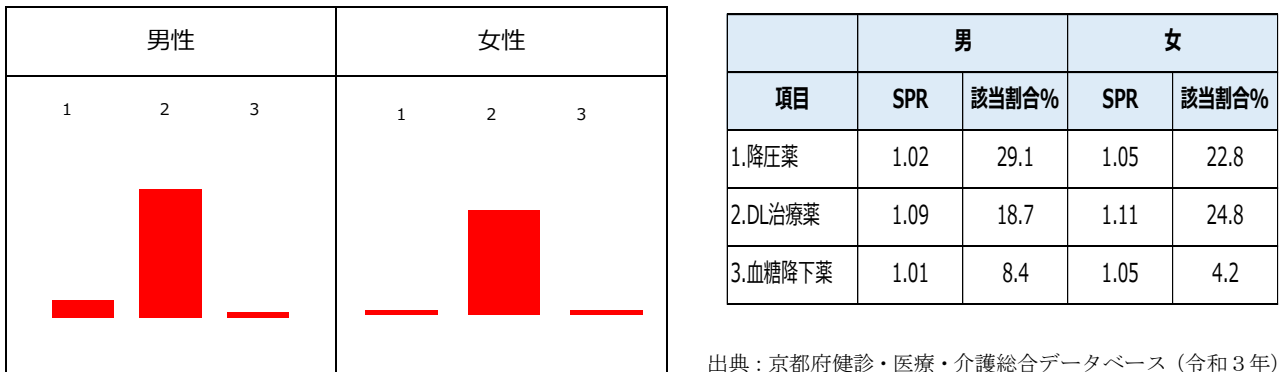


出典：京都府健診・医療・介護総合データベース（令和3年）

特定健診結果においては、京都府全体と比較して、男性ではメタボ該当者の割合が高く、女性では肥満、メタボ該当者、メタボ予備群、血圧、脂質の値が高い人の割合が高かった。

### 1.4 生活習慣病（がん除く）

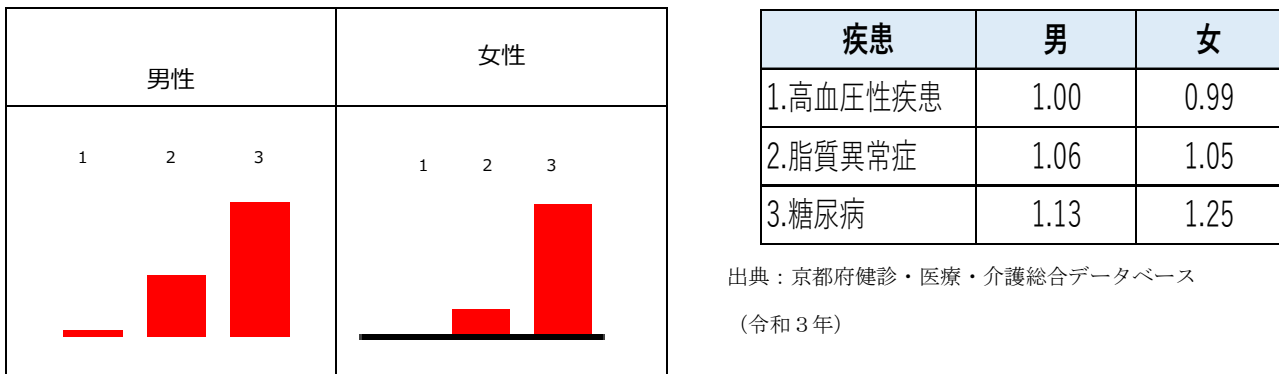
#### ➤ 服薬の有無



出典：京都府健診・医療・介護総合データベース（令和3年）

服薬状況では京都府全体と比較して、男女とも血圧・脂質・糖尿病の全てにおいて高い値を示し、特に男女とも脂質異常症の治療薬を服薬している人の割合が高かった。

#### ➤ 受療状況



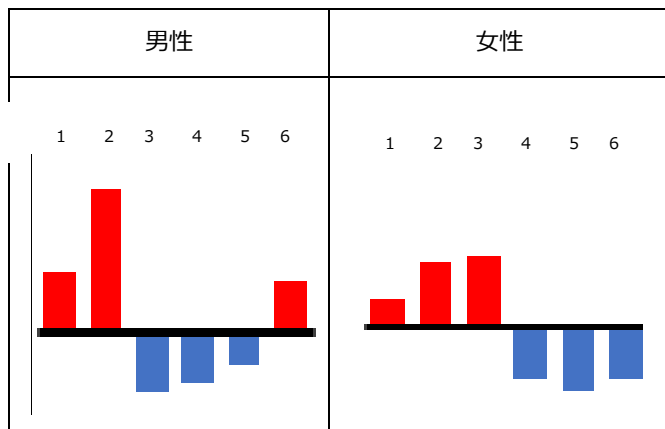
出典：京都府健診・医療・介護総合データベース

（令和3年）

生活習慣病による受療状況をみると、京都府全体と比較して、男女ともに高血圧、脂質、糖尿病全てにおいて受療割合が高かったが、特に糖尿病で受療している人の割合が高かった。

## 1.5 重症化・がん

### ➤ 受療状況

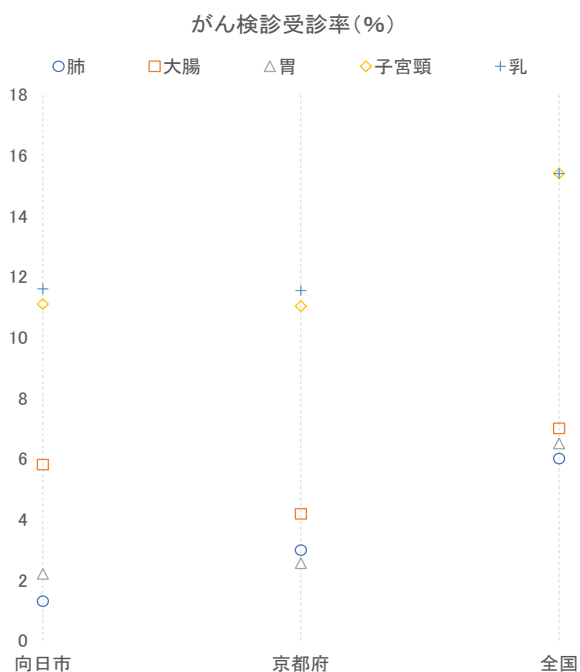


疾患	男	女
1.胃がん	1.03	1.03
2.結腸・直腸がん	1.07	1.07
3.肺がん	0.97	1.08
4.虚血性心疾患	0.97	0.93
5.脳梗塞	0.98	0.92
6.脳血管疾患（脳梗塞以外）	1.03	0.93

出典：京都府健診・医療・介護総合データベース（令和3年）

生活習慣病以外の受療状況を見ると、京都府全体と比較して、男女ともに胃がん、大腸がんの割合が高く、さらに男性では脳血管疾患、女性では肺がんの割合が高かった。

### ○がん検診受診率（令和3年度）



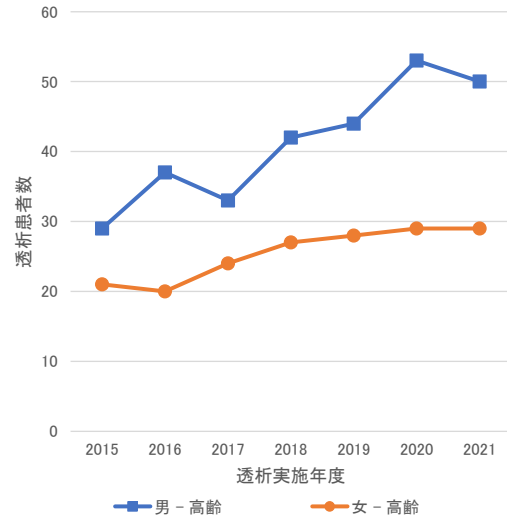
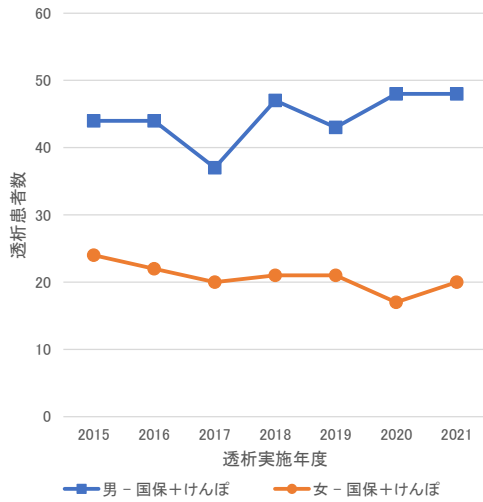
	肺	大腸	胃	子宮頸	乳
向日市	1.3	5.8	2.2	11.1	11.6
全国	6.0	7.0	6.5	15.4	15.4
京都府	3.0	4.2	2.5	11.0	11.5

出典：地域保健・健康増進事業報告(健康増進編)市区町村表（令和3年）

がん検診はすべての項目で全国と比較して低くなっており、特に、肺がん検診・胃がん検診は京都府平均よりも低い。

➤ 透析実施状況

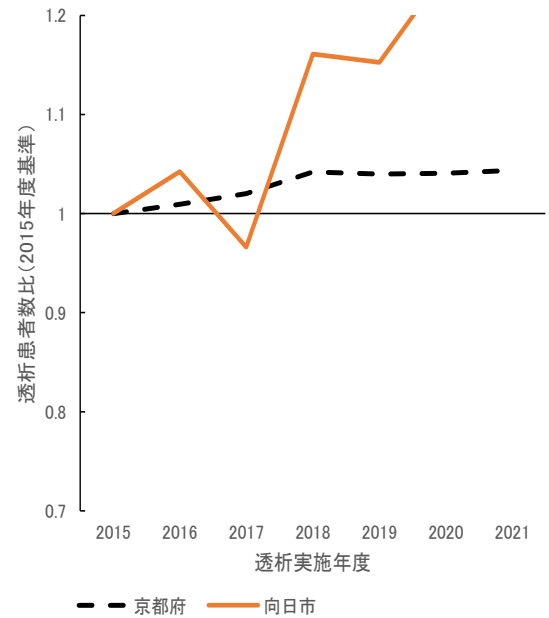
○人口透析患者数と新規導入者数の変化



出典：京都府健診・医療・介護総合データベース（平成27年～令和3年）

	2018	2019	2020	2021	2022
透析者数	44人	41人	36人	37人	38人
新規透析導入者数	4人	4人	4人	9人	9人
再掲) 糖尿病性腎症あり	1人	1人	2人	5人	6人

新規透析導入者数は横ばい傾向にあったが、2021年度増加に転じた。透析者は年代に関わらず男性が多い傾向にあるが、後期高齢の女性で増加傾向にある。



## 1.6 介護・死亡

### ➤ 介護

#### ○要支援・介護者の割合

	向日市	京都府	全国
要支援1	4.0	2.9	2.7
要支援2	2.7	3.6	2.6
要介護1	4.2	4.0	4.0
要介護2	3.5	4.2	3.2
要介護3	2.7	3.1	2.5
要介護4	2.6	2.4	2.4
要介護5	1.8	1.6	1.6
合計	21.4	21.8	19.0

要支援・介護者の割合は全国と比較し、高い値を示している。

#### ○要介護度別受給率

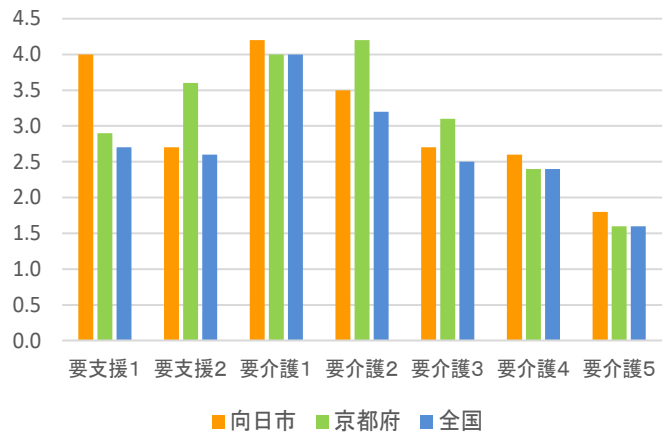
##### 施設サービス

	受給率 (%)			受給者数 (人)		
	向日市	京都府	全国	向日市	京都府	全国
要支援1	0.0	0.0	0.0	0	0	27
要支援2	0.0	0.0	0.0	0	0	26
要介護1	0.1	0.1	0.1	187	6,652	590,241
要介護2	0.3	0.2	0.2	481	19,615	1,000,198
要介護3	0.7	0.9	0.7	1,305	76,638	3,003,848
要介護4	1.1	1.1	1.0	1,941	99,963	4,442,375
要介護5	0.7	0.8	0.7	1,308	71,552	3,179,293
合計	2.8	3.1	2.8	5,222	274,420	12,216,008

##### 居住系サービス

	受給率 (%)			受給者数 (人)		
	向日市	京都府	全国	向日市	京都府	全国
要支援1	0.0	0.0	0.0	21	1,552	205,465
要支援2	0.0	0.0	0.0	43	1,598	183,168
要介護1	0.1	0.2	0.3	251	15,344	1,273,333
要介護2	0.2	0.3	0.3	314	22,937	1,255,697
要介護3	0.3	0.3	0.3	483	26,735	1,189,291
要介護4	0.3	0.2	0.2	532	19,523	1,017,608
要介護5	0.1	0.1	0.1	260	11,956	628,624
合計	1.0	1.1	1.3	1,904	99,645	5,753,186

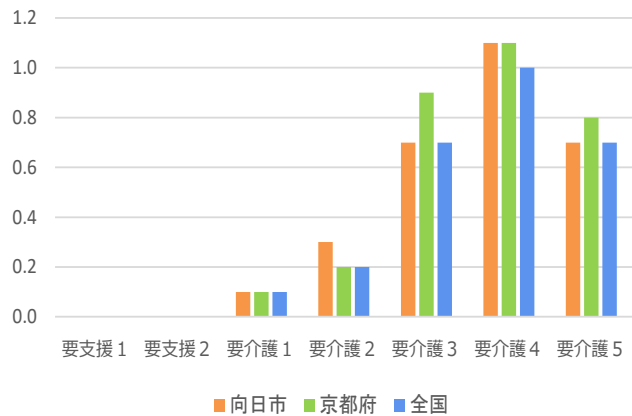
要支援・要介護者の割合



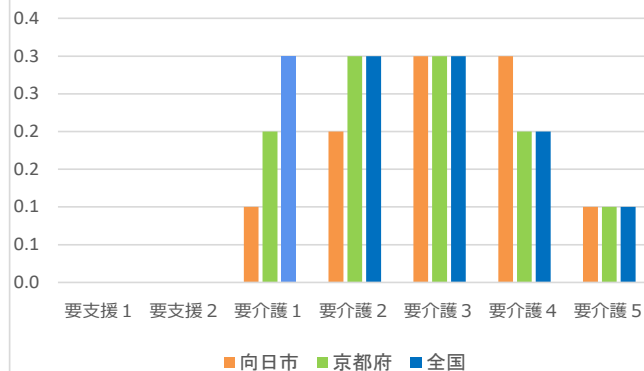
(時点) 令和4年(2022年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和3,4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

施設サービス受給率 (%)



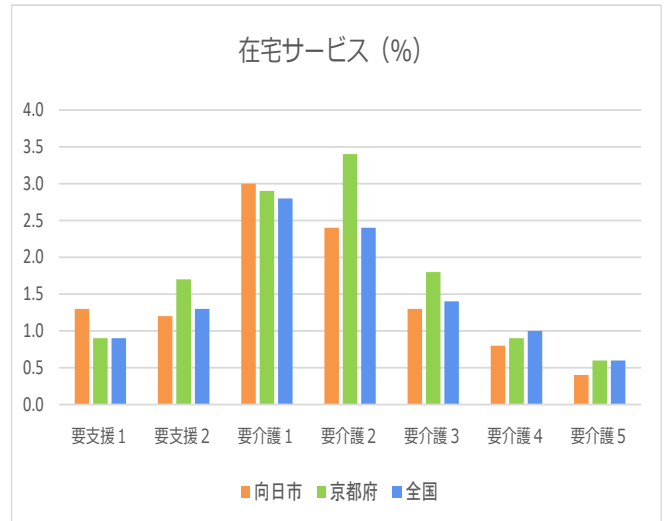
居住系サービス受給率 (%)





在宅サービス

	受給率 (%)			受給者数 (人)		
	向日市	京都府	全国	向日市	京都府	全国
要支援 1	1.3	0.9	0.9	2,408	78,409	3,677,164
要支援 2	1.2	1.7	1.3	2,189	153,404	5,674,173
要介護 1	3.0	2.9	2.8	5,603	259,352	12,238,963
要介護 2	2.4	3.4	2.4	4,468	299,002	10,261,665
要介護 3	1.3	1.8	1.4	2,324	155,323	6,037,308
要介護 4	0.8	0.9	1.0	1,475	82,015	4,235,513
要介護 5	0.4	0.6	0.6	814	49,867	2,469,548
合計	10.5	12.2	10.4	19,281	1,077,372	44,594,334



(時点) 令和 4 年 (2022 年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報

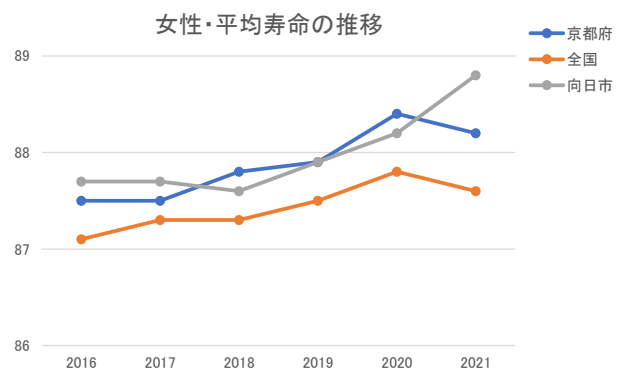
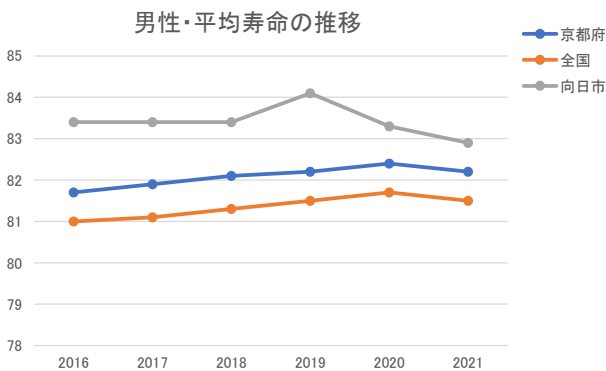
(令和 3, 4, 5 年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

➤ 平均寿命と平均自立期間

○ 平均寿命の推移と比較

平均寿命	男性		
	向日市	京都府	全国
2016	83.4	81.7	81.0
2017	83.4	81.9	81.1
2018	83.4	82.1	81.3
2019	84.1	82.2	81.5
2020	83.3	82.4	81.7
2021	82.9	82.2	81.5

平均寿命	女性		
	向日市	京都府	全国
2016	87.7	87.5	87.1
2017	87.7	87.5	87.3
2018	87.6	87.8	87.3
2019	87.9	87.9	87.5
2020	88.2	88.4	87.8
2021	88.8	88.2	87.6



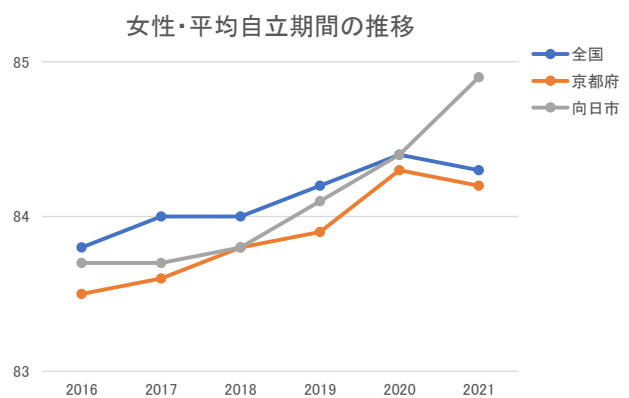
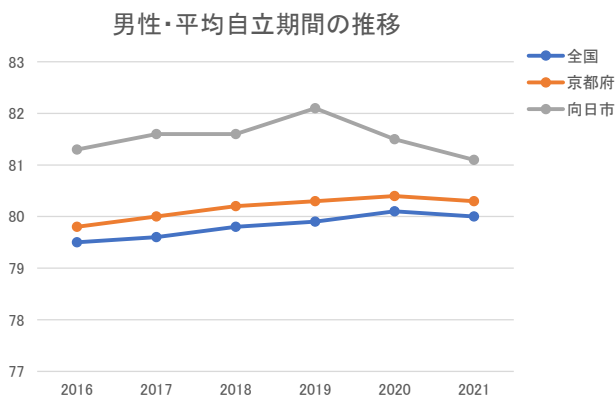
出典：KDB システム (平成 2 8 年～令和 3 年)

平均寿命は年々延伸傾向を示していたが、2020 年以降男性で短縮傾向にある。また、男女ともに府・全国と比較して平均寿命は長い。

○平均自立期間の推移と比較

平均自立期間	男性		
	向日市	京都府	全国
2016	81.3	79.8	79.5
2017	81.6	80.0	79.6
2018	81.6	80.2	79.8
2019	82.1	80.3	79.9
2020	81.5	80.4	80.1
2021	81.1	80.3	80.0

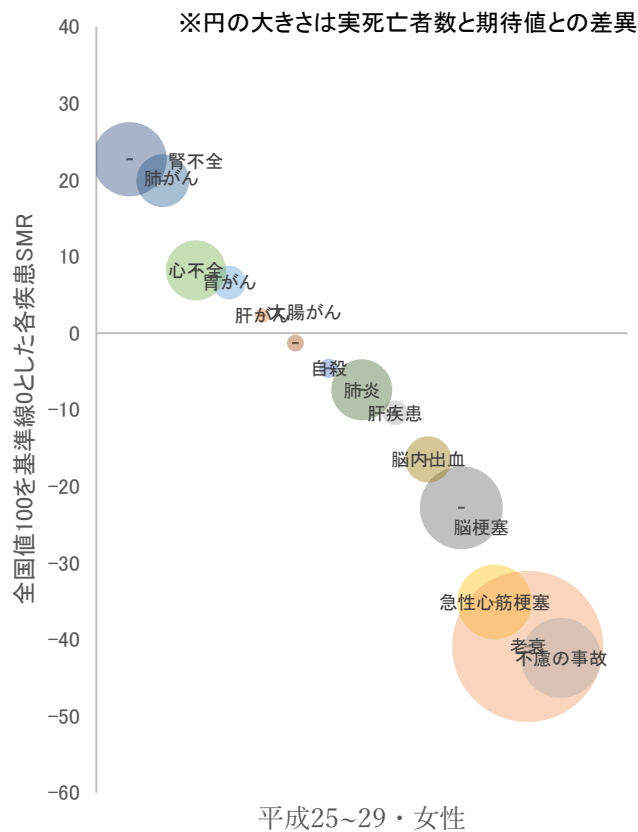
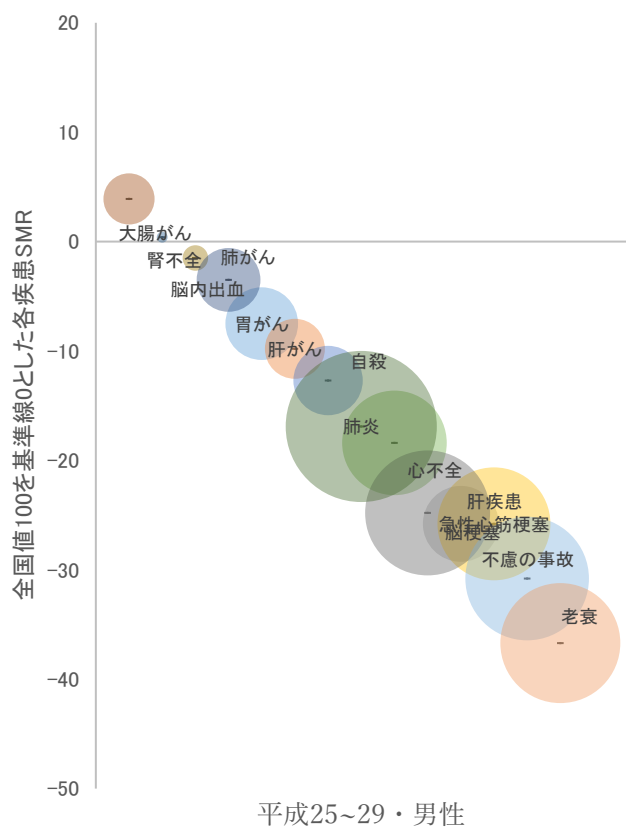
平均自立期間	女性		
	向日市	京都府	全国
2016	83.7	83.5	83.8
2017	83.7	83.6	84.0
2018	83.8	83.8	84.0
2019	84.1	83.9	84.2
2020	84.4	84.3	84.4
2021	84.9	84.2	84.3



出典：KDB システム（平成28年～令和3年）

平均自立期間も平均寿命と同じように延伸傾向にあったが、男性では2020年度以降短縮傾向を示した。また、男性では1.8年、女性では3.9年の不健康期間がある。

➤ SMR（標準化死亡比）



出典：人口動態統計特殊報告（平成 25～29 年 人口動態保健所・市区町村別統計）

	男性			女性		
	SMR降順位	SMR差	絶対死亡数差	SMR降順位	SMR差	絶対死亡数差
胃がん	5	-7.5	4.46	4	6.6	2.1
肝がん	6	-9.8	3.04	5	62.3	0.4
肝疾患	11	-25.8	4.86	9	-10.4	1.16
急性心筋梗塞	12	-25.8	10.78	12	-35.1	10.28
自殺	7	-12.7	4.07	7	-4.6	0.67
心不全	9	-18.4	9.25	3	8.2	6.67
腎不全	2	0.4	0.1	2	19.9	5.15
大腸がん	1	3.9	2.21	6	-1.3	0.53
脳梗塞	10	-24.8	13.2	11	-22.8	12.71
脳内出血	3	-1.5	0.55	10	-16.5	3.95
肺がん	4	-3.5	3.44	1	22.7	10.18
肺炎	8	-16.9	19.31	8	-7.4	6.88
不慮の事故	13	-30.8	12.91	14	-42.4	11.78
老衰	14	-36.7	12.17	13	-40.9	42.22

標準化死亡比を見ると、男性では大腸がん、腎不全、女性では肺がん、腎不全、心不全の割合が高い。

## 2 地域の健康課題と対応策

- 2.1 背景：老年人口が年少人口を上回り少子高齢化が少しずつ進んでおり、今後団塊の世代が後期高齢者となる令和7年度以降はさらなる高齢化が予測される。
- 2.2 生活習慣：男性で歩行等の運動習慣のない人の割合が高かった。生活習慣病を予防するため、日常で簡単に取り入れられる運動習慣獲得に向けた取組を行い、早期からの生活習慣改善への働きかけが必要。
- 2.3 健診有所見：男性ではメタボ該当者や脂質高値の有所見者が多く、女性においてもメタボ該当者、メタボ予備群、肥満、脂質高値における有所見が多かった。メタボや生活習慣病を予防するために、特定健診の受診勧奨や特定保健指導をさらに拡充していく必要がある。
- 2.4 生活習慣病：生活習慣病における服薬状況は、高血圧・脂質・血糖全てにおいて男女ともに高く、特に脂質異常症の治療薬を服薬している人の割合が高かった。服薬の該当割合を見ると、男女ともに脂質異常症の治療薬を服薬している人が多かった。  
生活習慣病の受療状況では男女ともに糖尿病で受診している人の割合が高かった。
- 2.5 重症化・がん：生活習慣病以外の受療状況をみると、男女ともに胃がん、大腸がんの割合が高く、さらに男性では脳血管疾患、女性では肺がんの割合が高かった。しかしながら、肺がん・胃がんのがん検診受診率は低いため、さらなる受診勧奨が必要。  
新規人工透析導入者数は近年横ばい傾向であったが、令和3年度増加に転じた。また、年代に関わらず男性での透析者が多い傾向にあるが、後期高齢の女性では増加傾向であった。人工透析を予防するため、糖尿病性腎症重症化予防事業、高血圧重症化予防事業に力を入れていく必要がある。
- 2.6 介護・死亡：要支援・要介護者の割合は全国と比較し高い値を示しており、介護認定者数も年々増加している。介護度別のサービス受給率をみると、施設サービス・居住系サービス・在宅サービスともに全国と比較して同じような割合を示している。要支援・要介護者の割合は全国より高く、京都府よりは低い。
- 2.7 平均寿命と平均自立期間：京都府・全国と比較すると本市の平均寿命は長く、毎年延伸傾向にあったが、男性において令和2年度短縮に転じた。また、女性においては京都府・全国と比較して平均寿命が長いにも関わらず、平均自立期間は大きく変わらない。そのため、男性では1.8年、女性では3.9年の不健康期間がある。自立期間を延伸し、平均寿命との差を短縮するための取り組みが必要である。
- 2.8 標準化死亡比：男性では大腸がん、腎不全、女性では肺がん、腎不全の割合が高い。これは、生活習慣病以外の受療状況と比例しており、男性の大腸がんや女性の肺がんの早期発見のた

めの取り組みを拡充していく必要がある。また、男女ともに腎不全の割合が高いことから、糖尿病・高血圧による腎症重症化を予防する取り組みをさらに進めていく必要がある。

#### 実施している事業

##### 特定健康診査・特定保健指導

- ・40・50歳代の若年層の特定健診受診率が低いことから、ターゲットを絞ったソーシャルマーケティングを有効的に取り入れた受診勧奨により、受診率向上を目指す。
- ・メタボ該当者や予備群の減少を目指し特定保健指導の実施率の維持、特定保健指導対象者の減少を目指す。

##### 糖尿病性腎症重症化予防事業

- ・糖尿病性腎症へと重症化するリスクの高い人に対し、主治医と連携した保健指導（栄養指導）の実施や、糖尿病の未治療・治療中断者への受診勧奨及び保健指導（栄養指導）により、人工透析への移行を予防、または透析までの期間を少しでも遅らせる。

##### 高血圧重症化予防事業

- ・脳血管疾患や虚血性心疾患、慢性腎臓病へと重症化するリスクの高い血圧Ⅱ度以上の人に対する保健指導の実施により、適切な受療行動及び生活改善に結びつけ重症化を予防する。

##### 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

- ・要介護者の有病率の高い心臓病を予防するため、その原因となる高血圧や心房細動所見のある人への保健指導を継続して実施する。
- ・後期高齢の女性で人工透析が増えていることから、高血圧からの腎硬化症及び糖尿病性腎症への移行を予防するための保健指導（栄養指導）を継続して実施する。
- ・要介護者の有病率の高い筋・骨疾患等のフレイルリスクを予防するため、通いの場での健康教育や健康相談、運動教室等を積極的に実施する。

##### がん検診


- ・受療割合の高い大腸がん、胃がん、肺がんを早期発見するため、がん検診の受診勧奨を積極的に実施する。

##### 30歳代の健康診査

- ・生活習慣病を早期に発見し、30歳代の若い年代から定期的に健康診査を受診することで、生活習慣病の早期発見及び、食生活や運動習慣に関する健康教育の実施を行う。

### 3 地域の現状と健康課題まとめ

#### 健康寿命に影響を及ぼす改善すべき健康課題

項目	現状
ライフスタイル 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面積が小さいにも関わらず、阪急やJRの駅が複数あり利便性が高い。</li> <li>・高速道路や国道も通っており、自家用車による移動も便利。</li> <li>→運動量が少ない人が多い。</li> <li>・特定健診受診率は京都府、全国よりも高いが、40歳代や50歳代の受診率が低い。</li> </ul>
リスク要因 (健診結果など) 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性ではメタボ該当者、脂質の値が高い人が京都府平均より多い。</li> <li>・女性ではメタボ該当者、メタボ予備群、肥満、脂質の値の高い人が京都府平均より多い。</li> <li>・新規人工透析導入者数は横ばいから増加に転じた。</li> </ul>
病気の発症状況 (医療費状況など) 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受療状況は男女ともに大腸がん、男性で胃がん、女性で肺がんが多く、生活習慣病では男女ともに糖尿病が多い状況にある。</li> <li>・生活習慣病による降圧薬、脂質異常症治療薬、血糖降下薬の服薬状況では、全てにおいて京都府平均より高く、特に、男女ともに脂質異常症治療薬、女性の血糖降下薬の服薬が多い状況である。</li> </ul>
要介護の状況 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険被保険者数は微増しているが、第2号被保険者数は横ばいである。</li> <li>・要支援、要介護者の割合は全国と比較し高い状況にある。</li> <li>・介護認定者数は増加傾向にあり、特に要支援1・2、要介護1の低い介護度で増加している。</li> <li>・介護認定率は、全国や同規模市より高いが京都府より低い。</li> <li>・1人あたり介護給付費は、全国や同規模市より低いが京都府より高い。</li> <li>・居宅給付費は、全国、同規模市、京都府より低い、施設給付費は、全国、同規模市、京都府より高い状況にある。</li> <li>・要介護者の有病状況は、心臓病、筋・骨疾患の順が多い。</li> <li>・男性では1年8か月、女性では3年8か月の不健康期間がみられる。</li> </ul>
死亡状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平均寿命は男女とも全国・京都府より長い。</li> <li>・SMRでは男性で大腸がん、腎不全、女性では肺がん、腎不全の割合が高い。</li> </ul>

- 食生活や、運動習慣に起因したメタボリック該当者や予備群、脂質異常の人が多い。  
⇒特定保健指導の実施率の維持及び、生活習慣改善につながる質の高い保健指導の実施
- 40歳代、50歳代の特定健診受診率が低い。  
⇒ターゲットを絞った積極的な受診勧奨の実施。  
⇒継続した健診受診行動につなげられるよう、30歳代の健康診査を実施し、早期からの生活習慣への意識向上を目指す。
- 糖尿病による受診が多く、新規の人工透析導入者も増加している。  
⇒糖尿病性腎症重症化予防のさらなる取り組みの実施
- 生活習慣病による服薬が多い。  
⇒高血圧重症化予防、糖尿病性腎症重症化予防のさらなる取り組みの実施
- 大腸がん、胃がん、肺がんでの受療者が多い。  
⇒がん検診の受診勧奨を積極的に行う。  
⇒禁煙に関する継続的な健康教育の実施。